

2012 年 CIGRE パリ大会概要

2012 年 9 月 11 日
日本 CIGRE 国内委員会

日 時	2012 年 8 月 26 日（日）～ 8 月 31 日（金）
場 所	フランス・パリ市内 パレ・ド・コングレ国際会議場
参加者	3,284 名（8 月 26 日現在）
国別参加者	日本 161 名（7 月 27 日現在の登録者）
論文数	全体で 427 篇，日本からは 30 篇 （国別の論文数は，現在 CIGRE パリ本部へ問合せ中）
開会式	2012 年 8 月 26 日（日）16:00～17:00

概 要

冒頭，CIGRE の Andre MERLIN 会長が 2012 年パリ大会の開会を宣言した後、ゲストスピーカー Liu Zhenya 中国国家電網総裁を紹介した。

Liu 総裁は，前回 2010 年 CIGRE パリ大会にて森詳介 元電事連会長がオープニングスピーチを行ったのに続きアジアから 2 人目のスピーカーとなった。Liu 総裁は，“Intercontinental Transmission Highway - for Optimization of Global Energy Resources”（大陸間送電ハイウェイ地球的なエネルギー資源の最適化のために）と題した講演を行った。

世界的なエネルギー動向を概観した後，HVDC 技術を活用した中国内陸部から欧州への再生可能エネルギー輸送構想などを紹介した。

その後 MERLIN 会長から，至近の CIGRE 活動について概要の紹介，CIGRE の新名誉会員 8 名の紹介があり，最後に CIGRE メダルの表彰式が行われた。Colin RAY 氏 イギリス（元 SC C1 委員長），Andre MERLIN 氏 フランス（会長／本年退任）の両氏に，メダルが授与された。

（１）CIGRE MERLIN 会長の CIGRE の活動状況の紹介

- ◇ 2009 年の経済危機にも関わらず，会員は着実に増加（等価会員数 11,910）。57 カ国に国内委員会が設置され，95 カ国に会員がいる。2009 年導入の若手会員制度は，CIGRE の若い世代への浸透につながる。また，特にアジア，南アメリカのプレゼンス増加に感謝したい。
- ◇ CIGRE は 2011 年にブラジル（レシフェ），イタリア（ボローニャ）でシンポジウムを開催。
- ◇ 同じく 2011 年に CIGRE 設立 90 周年を記念して『The History of CIGRE』を発刊した。

（２）新名誉会員の紹介

- ◇ 以下の方々が新名誉会員に指名されたことが，画面上に顔写真を写す形で紹介された。

本部委員長退任者：

- Mark WALDRON 氏 イギリス (SC A3 委員長, National Grid 社)
- Franz BESOLD 氏 スイス (SC B3 委員長, ABB 社)
- Javier AMANTEGUI 氏 スペイン (SC B5 委員長, Iberdrola Distribucion 社)
- Antonio NEGRI 氏 イタリア (SC C3 委員長, 研究機関 RSE)
- Carlo Alberto NUCCI 氏 イタリア (SC C4 委員長, Bologna 大学)

本部執行委員／理事 経験者：

- Chris JONES 氏 イギリス (前執行委員, Sinclair Knight Merz 社)
- Jose Henrique MACHADO FERNANDES 氏 ブラジル (前理事, Eletronorte 社)

本部事務局退任者：

- Liliane NEY 氏 フランス (事務局長補佐)

(3) CIGRE のメダルの授与

◇ CIGRE 活動への貢献が特に顕著な方に与えられる CIGRE メダルの受賞者 2 名が紹介された。

- Colin RAY 氏 イギリス (元 SC C1 委員長, National Grid 社出身)
- Andre MERLIN 氏 フランス (会長／本年退任, RTE 社出身)